

エレクトロニクス商社

12年後半 事業戦略

明光電子

明光電子は、約30万点の半導体・電子部品を取り扱い、少量多品種生産中心の産業機器関連メーカーを機軸としてビジネスを展開。12年後半は、センサー関連システム、環境関連システム向けのビジネスを拡大させる方針である。



社長 十川 十

調達力を生かしたサービスマ提案に注力する。ストとして、少量多品種生産メーカーの課題でもある「購買・在庫管理」を代行して行うサービスも提供。現在、5社以上の顧客から委託されるなど、高い信頼

化、マイコンや幅広く取りそろえるセンサー製品とともに提案を実施している。スマートアナログの評価・開発ボード・ツールの提供体制も強化し、認知拡大を図っていく。

センサー、環境関連拡大

購買・在庫管理
代行サービスも

強みの一つが「調達力」。

ノイズ除去するなどのアナ

創業以来、「トップメーカ

豊富な商材を生かした各

ログ回路部をチップで実

1の半導体、電子部品を扱

種システム提案にも重点を

現。回路構成を変更できる

ろ」(十川正明社長)方針

置いており、今期後半は、

ため、1製品で多数のセン

の下、積極的に取り扱い商

ルネサスエレクトロニクス

サー用アナログ回路を構成

材を拡充。約30万点にも及

製デバイス「スマートアナ

できる。

ぶ半導体、電子部品を扱え

ログIC」を核にしたセン

同社では、このスマート

る調達網を確立している。

サー搭載機器向けのシステ

アナログICの扱いを強

事業を進めていきたい」と